

Pilisvörösvár

ピリシュヴェレシュヴァール



基本データ

県：ペスト県

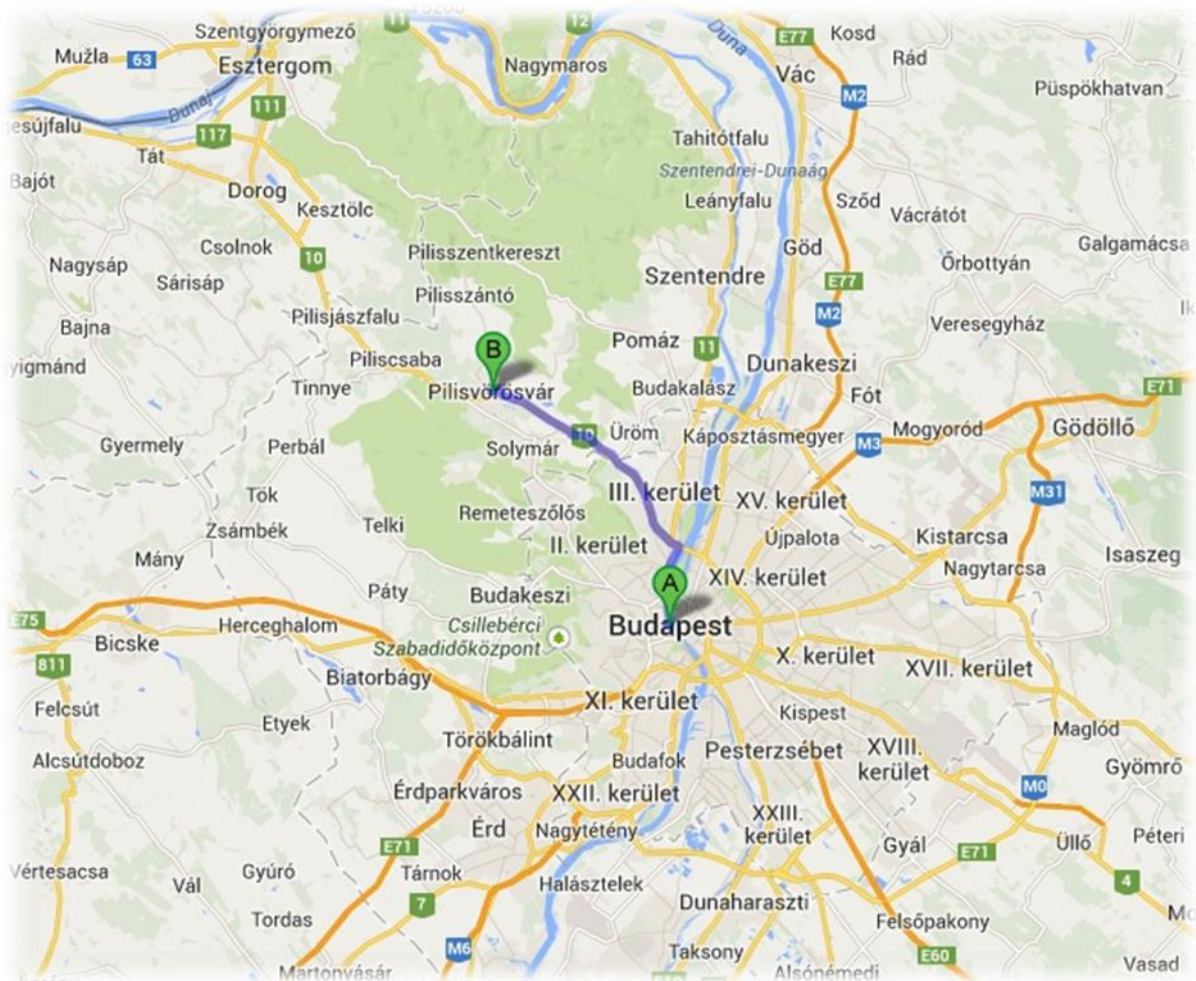
面積：24,30 km²

人口：13,537人（2010年）

市役所：2085 Pilisvörösvár, Fő tér 1.

ホームページ：www.pilisvorosvar.hu

ピリシュヴェレシュヴァールはブダペストから18kmのところにある。
町はピリシュ山脈、ピリシュセントイヴァーンやショイマールと言う町に囲まれている。



交通アクセス

ブダペストのアールパード橋 (Árpád híd) にあるバスターミナルからピリシュヴェレシュヴァールに行ける。32 番、106 番、120 番、または 133 番のバスでアクセスできる。アールパード橋までは地下鉄 3 号線か 1 番トラムでアクセス可能である。アールパード橋からピリシュヴェレシュヴァールまで 20 分ぐらいかかる。

電車でブダペスト西駅から 35 分ぐらいで行ける。

車でいらっしゃりたい方は国道 10 号線に沿って進むと、お昼であれば 25 分、朝夕方だと 40 分ぐらいでピリシュヴェレシュヴァールに着ける。

歴史



ピリシュヴェレシュヴァールの歴史はローマ時代まで遡る。町の北部にあるサバドシャーグリゲト (Szabadságliget) という場所にはカストラがあった。オスマン帝国領ハンガリー時代には町の領域にララ・ムスタファと言うパシャに要塞が建てられた。建築資材の

中に赤粘土もあったため町はオスマン人に「Vörösvár」（日本語で「赤い城」）と呼ばれた。オスマン帝国の支配が終わると、シュヴァルトヴァルトから農民や入植者が入り定住した。1901 年になって町はピリシュヴェレシュヴァールと言う名前を与えられた。そして同時に地域の主要自治体になった。そして 1997 年に町が市となった。ピリシュヴェレシュヴァールはドイツ語が母国語として話されている町でもある。

有名人



モール・アンナ(1773年 -1842年5月27日)はハンガリーの劇団の女優である。彼女が作った衣装が市内博物館に展示されている。

アポニ・アルベルト(1846年5月29日 -1933年2月7日)は政治家、大臣、そしてハンガリー科学アカデミー会員である。ノーベル賞に何度もノミネートされたけれど、受賞はならなかった。1920年に結ばれたトリアノン条約の会議に送られた使節団の団長である。



ファゼカシュ・ズル・クリスティナ(1980年8月1日-)はカヤックの選手である。金メダルもたくさん取っている。最近では2012年のロンドンオリンピックのカヤックフォア500mで金メダルを獲得した。

名所

記念公園—Bányász Emlékpark

住所：2085 Pilisvörösvár, Rákóczi utca

時間：いつでも自由に訪ねられる

料金：入場料は無料



1908 年ごろに町の炭鉱で働いていた鉱山労働者を収容するために居留地が確立された。居留地にはテニスコートも図書館もあり、そして 1930 年には礼拝堂も建てられた。この礼拝堂は聖バルバラの名前を付けられた。

この鉱山労働者に敬意を表して 2010 年に記念公園が創立された。1978 年に作られた記念碑が公園の真ん中にある。



キリスト教会 —Római Katolikus Plébániatemplom

住所：2085 Pilisvörösvár, Templom tér 1.

1703 年に Johann Danckmayr という煉瓦工によって建てられた古典主義の教会である。何回も改装と増築が繰り返された。

主祭壇は大理石で、洗礼盤は赤大理石でできている。

ミサは毎月曜 8 時、10 時、12 時、そして 18 時から行われている。このうち 10 時からのミサはドイツ語で行われる。

ギゼラ銅像 —Gizella szobor

住所：2085 Pilisvörösvár, Templom tér

ギゼラはハンガリー王イシュトヴァーン 1 世の妻で国で最初の妃である。ギゼラもピリシュヴェレシュヴァールの住民のようにドイツ出身なのでこの銅像が建てられた。



英雄広場—Hősök tere

住所：2085 Pilisvörösvár, Hősök tere

祝日に行うお祭りの場である。ここに以下の慰霊碑がある。

第一次世界大戦の戦死者慰霊碑

第二次世界大戦の戦死者慰霊碑

1848 年のハンガリー革命の慰霊碑

1956 年のハンガリー動乱の慰霊碑

トリアノンの慰霊碑

村博物館—Falumúzeum

住所：2085 Pilisvörösvár, Kápolna utca 10.

電話番号：+36 26 330 162

時間：ノックすると「Mici」婆さんが出てくる。

つまり博物館はいつでも訪ねられらところである。

料金：入場料は無料

伝統的なシュヴァーブ衣装や古家具や古道具が展示されている。



お祭り

ピリシュヴェレシュヴァールは伝統を守っている町なので伝統的なお祭りがたくさんある。



Farsangtemetés はピリシュヴェレシュヴァールの「スター誕生！」である。町の人々が興行や演奏する。復活祭の 40 日前に行われる。

聖体の祝日では花で町を飾り、聖体行列が行われる。聖体の祝は三位一体の主日の後の木曜日に、また国によってはその後の日曜日に祝われる。





ハンガリーの祝日である8月20日の前の週末に Vörösvári Napok が行われる。祝日なのでいろいろな行事が行われる。ビールテントもあり、様々な食べ物を食べられる。行事の中にももちろんシュヴァーブのダンスも見られる。ダンス興行の上に野菜展覧会や犬の美人コンテストもある。



ダンス興行と言えばピリシュヴェレシュヴァールには舞踏会がたくさんある。町の舞踏会に関する面白い習慣がある。それは「誰かの親戚が死んだら、死んでからの6週間の間に舞踏会があっても出られない」ということである。

ホテルとレストラン

Aranyl6 Fogadó

住所：2085 Pilisvörösvár, Fő utca 20/a

電話番号：+36 26 333 166

携帯：+36 30 333 1660

ホームページ：www.aranylo.hu

営業時間：月～日 11時～22時

町の中心にあるレストラン。駐車場もWIFIもある。値段は普通。

ROTBURGER Sörfözde és Söröző

住所：2085 Pilisvörösvár, Szabadság utca 22.

電話番号：+36 26 331 535

携帯：+36 70 385 5254

ホームページ：www.rotburger.hu

営業時間：月～日 10時～22時

ビール醸造所なのでここで作ったビールが売られている。店で他のビールは売られていない。安いのでピリシュヴェレシュヴァールで一番人気のある店である。

Gondola Pizzéria & Panzió

住所：2085 Pilisvörösvár, Tűzoltó utca 2.

電話番号：+36 26 331 737

ホームページ：www.gondolahotel.hu

営業時間：月～日 11時～22時

ペンションであり、ピザ屋でもある。駐車場もWIFIもある。

ペンションの一人部屋は朝食で7100HUF、二人部屋は9900HUFである。アパートの二人部屋は12600HUFである。

Edelweiss Hotel

住所：2085 Pilisvörösvár, Szabadság utca 59.

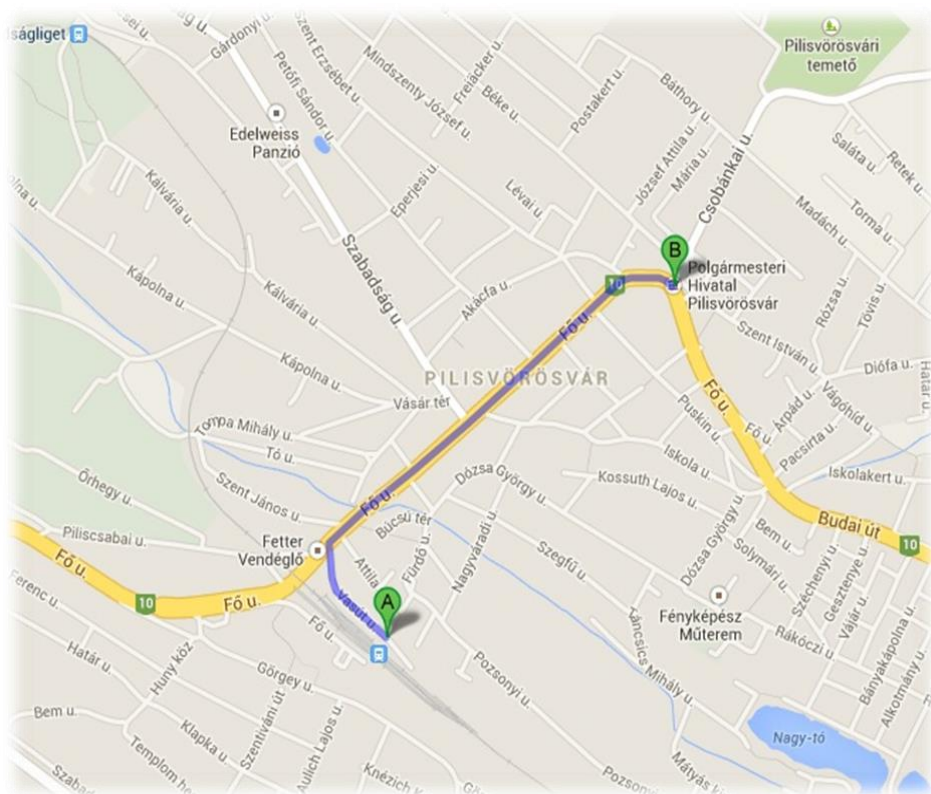
電話番号：+36 26 332 799

ホームページ：www.gondolahotel.hu

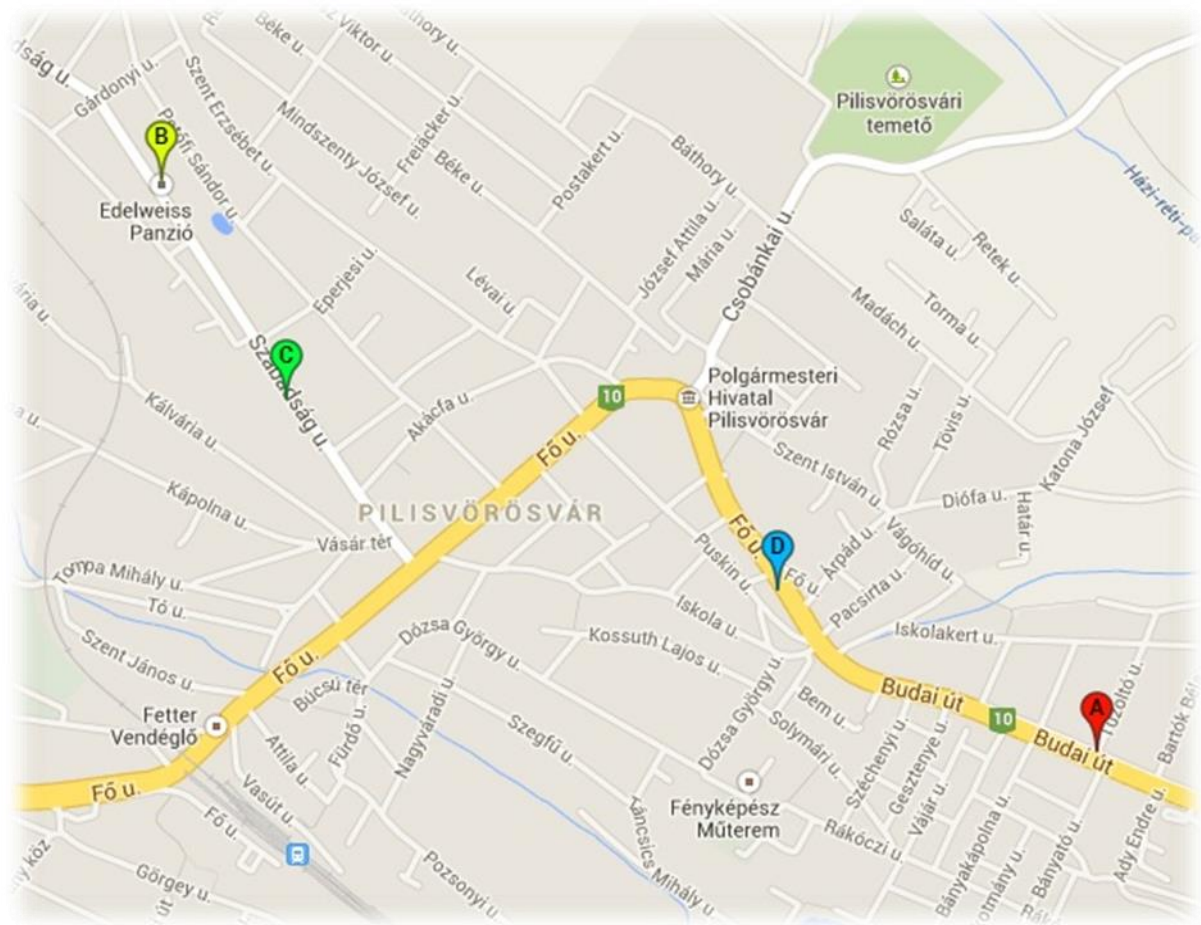
2002年に建てられたので、とても新しいホテルである。Gondola Panzióのレストランはこのホテルの一部でもある。自転車もレンタルもできる。Gondola Panzióのようにホテルの一人部屋は朝食で7100HUF、二人部屋は9900HUFである。駐車場もWIFIもある。

町の歩き方

ピリシュヴェレシュヴァールは町なのに、小さくてまるで村のようなものである。だから駅から町の中心に10分ぐらいで着ける。

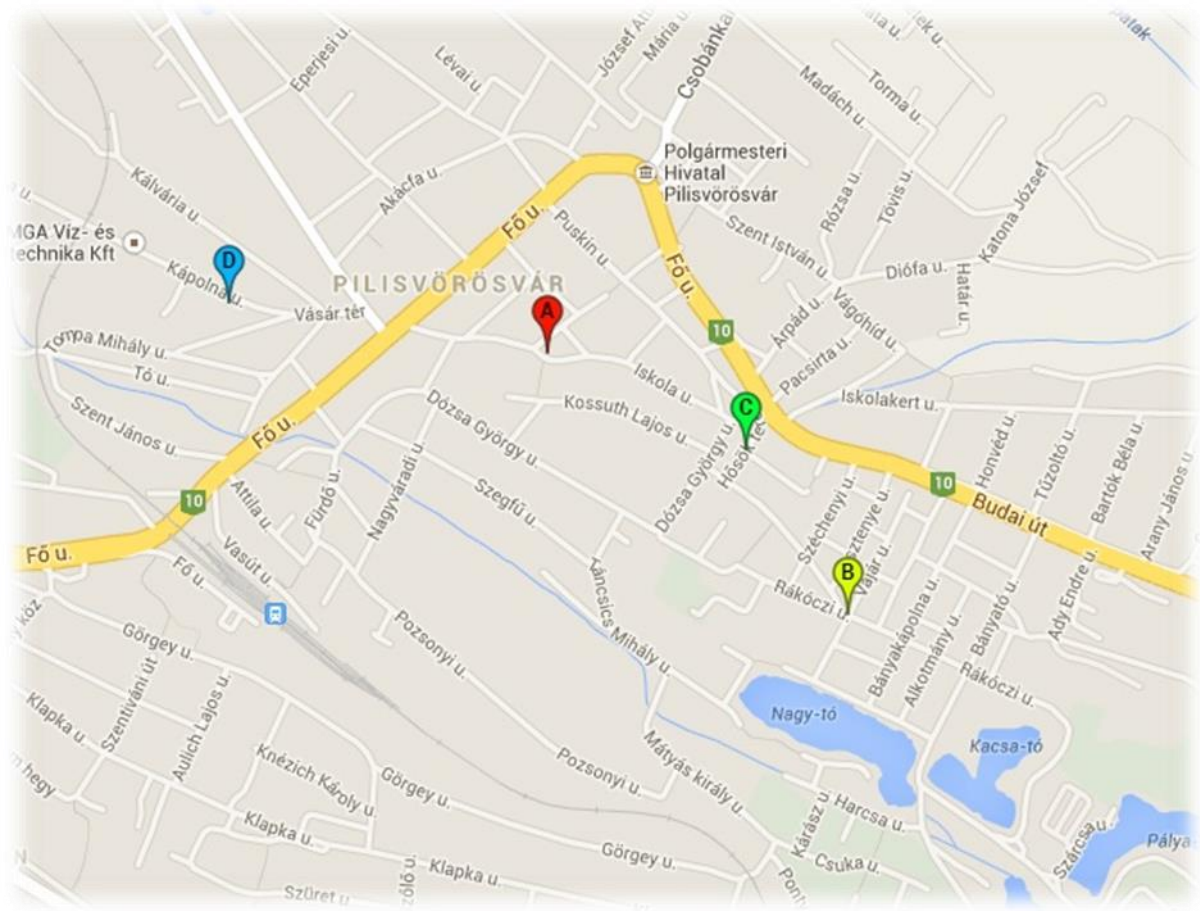


ホテルとレストランの地図



- A- Gondola Pizzéria & Panzió
- B- Edelweiss Hotel
- C- ROTBURGER Sörfőzde és Söröző
- D- Aranyló Fogadó

名所の地図



A- Római Katolikus Plébániatemplom, Gizella szobor

B- Bányász Emlékpark

C- Hősök tere

D- Falumúzeum